



—東地中海・北アフリカ地域ニュース—

エジプト：大統領選挙結果発表後の株価上昇

(25～26日現地各紙)

1. エジプト証券取引所によれば、25日のエジプト30種平均株価指数（EGX 30）の終値は、前日比7.59%増の4,482.5ポイントとなり、2003年以来最も高い値上がり率となった。
2. 70種平均株価指数（EGX 70）は前日比6.34%上昇、100種平均株価指数（EGC 100）は前日比6.37%上昇した。終値の段階で、株式市場に上場している177社の株が上昇、5社の株が下落、2社の株は平行線であった。
3. 2回に分けて行われた大統領選挙の間、政情不安定およびムルスィー候補が落選した場合に暴力的衝突に発展することへの恐れから、30種平均株式指数は10%近く下落した。トレーダーによれば、25日の株価指数の上昇は、暴力的衝突なく今回の結果を得られたことへの安堵感を反映したものの。
4. しかし、一部のトレーダーは、もし大統領が幅広い政治勢力から支持を得られるような組閣を行わないならば、市場の高揚感は急速に消えることが予測され、25日の結果のみで今後の市場の動向を判断することはできないと述べた。